

日時：2024年5月19日(日)

10:00～16:30

会場：南山大学 Q103 教室

事前申込は不要です

プログラム：

10:00-10:05 挨拶 北條芳隆 (東海大学)

10:05-10:10 趣旨説明 後藤 明 (南山大学)

■ 第1部 日本研究より 司会：田中禎昭 (専修大学)

10:10-10:30 「圧倒的な放射性炭素年代測定に基づく人間の年代感覚の復元と
天文考古学への応用へ向けて：唐古・鍵遺跡の事例から」
白石哲也 (山形大学)

10:30-10:50 「遺構と遺物からみた弥生文化の暦」北條芳隆 (東海大学)

10:50-11:10 「日本における外国暦法導入の問題について」
細井浩志 (活水女子大学)

11:10-11:30 「天文史料データベースと古代の暦」 永島朋子 (専修大学)

11:30-11:50 「近世の伊勢暦と農業」 林淳 (愛知学院大学)

11:50-12:10 第1部の質疑応答

休憩 12:10-13:20

■ 第2部 比較の視点 司会：吉田二美 (産業医科大学)

13:20-13:40 「バリ島の暦」 野澤暁子 (名古屋大学)

13:40-14:00 「フローレス島エンデの暦」
Flady F. F. Abubakar Pae (名古屋大学)

14:00-14:20 「太平洋の天の川」 後藤 明 (南山大学)

14:20-14:40 「太陽系比較暦学入門」 高田裕行 (国立天文台)

14:40-15:00 第2部の質疑応答

休憩 15:00-15:15

■ 第3部 総合討論

15:15-16:30

お問合せ先：南山大学人類学研究所
[Phone] 052-832-3111 (代表)
[Email] ai-nu@ic.nanzan-u.ac.jp
[HP] <https://rci.nanzan-u.ac.jp/jinruiken/>
[Facebook] 「人類学研究所」で検索
[X] @jinruiken

日本と周辺地域における 暦研究の現状と展望

第1回公開シンポジウム (南山大学研究所連携公開シンポジウム) 天文学と人類学の融合・第4回公開シンポジウム